

令和 8 年度

物品番号 第 1 2 号

医療機器等（自動血球計数装置）購入  
仕様書

【納入場所】

おいらせ町 上明堂 1－1 地内  
（国民健康保険おいらせ病院内）

おいらせ町

## 医療機器等（自動血球計数装置）購入仕様書

### 1. 適用範囲

本仕様書は、おいらせ病院（おいらせ町）が購入する医療機器等（自動血球計数装置）（以下、「医療機器等」という。）に適用する。

### 2. 目 的

医療機器等の更新をするため。

### 3. 種 類

下記仕様のとおり。

### 4. 規 格

下記仕様のとおり。

### 5. 購入数量

医療機器等 1 式

### 6. 納入場所

おいらせ町上明堂 1－1 地内（国民健康保険おいらせ病院内）

### 7. 納入条件

貴社手配の運送により、指定場所へ運搬取卸し設置まで行うこと。

### 8. そ の 他

- ・納入日時は、担当者と協議し決めること。  
（通常業務への影響を最小限に抑えた日程とする。）
- ・機器の搬入時は、担当職員の指示に従い安全に配慮し行うこと。
- ・機器が通常使用できるまでの費用は貴社負担とすること。  
※オンライン接続費用・撤去費用を除く
- ・機器が正常に稼働することを確認し、機器の操作説明を行うこと。
- ・機器導入に係る公官庁等への届け出等がある場合は協力すること。
- ・原則導入 1 年以内の故障等は無償とする。ただし特別な事情がある場合は協議の上対応するものとする。修復対応は速やかに行うこと。
- ・納入時に発生する養生材、梱包材等は持ち帰ること。
- ・その他仕様書に記載されていない事項等が発生した場合は担当者と協議の上決定すること。

【種類・規格】

項 目	内 容
製 品	<p>■自動血球計数装置</p> <p>□型式：U n i C e l D x H 9 0 0</p> <p>□数量：1 式</p>
機 器 構 成	<p>本 体：サンプルプロセッシングモジュール（S P M） サンプル移動モジュール</p> <p>操作部：システムマネージャ</p> <p>その他：ニューマティックサプライモジュール（P S M） フロアスタンド</p>
機 能 仕 様 ・ そ の 他	<p>1) 装置基本仕様は、下記の条件を満たすこと。</p> <p>1) - 1 C B C 及び V C S n テクノロジーにより白血球 5 分類を行えること。</p> <p>1) - 2 網赤血球分類が検体前処理等の手間無く通常の操作でできること。</p> <p>1) - 3 N R B C 測定が検体前処理等の手前無く通常の操作でできること。</p> <p>1) - 4 C B C はコールター原理を採用し同時三重測定を行っていること。</p> <p>1) - 5 所要検体量 1 7 0 <math>\mu</math> L 以下、必要検体量 6 0 0 <math>\mu</math> L 以下でサンプルカセット測定が行えること。</p> <p>1) - 6 測定モードはマニュアル（シングル）、カセットモードが装備されており、処理能力が 9 0 検体／時間以上を有すること。</p> <p>1) - 7 シングルモード、カセットモードのいずれの場合でも、同一のニードルでサンプリングを行うこと。</p> <p>1) - 8 異常検体などの場合に自動再検が装置で行われること。</p> <p>1) - 9 装置内のルール設定に基づき、C B C 測定から自動的に白血球分類測定が行われること（リフレックス機能）。</p> <p>1) - 1 0 装置には、4 色のビーコンが装備され装置状態を視覚的に簡便に捉えられること。</p> <p>1) - 1 1</p>

	<p>装置は自動立ち上げ及び自動シャットダウン機構を有していること。</p> <p>1) - 1 2 専用のフロアスタンドがあり、スタンド内にすべての必要試薬とコンプレッサ及びシステムマネージャが収納できること。</p> <p>1) - 1 3 試薬の取り付け間違い防止のために、接続チューブは色分けされていること。</p> <p>1) - 1 4 試薬の残量が画面においてグラフィックに目視確認できること。</p> <p>1) - 1 5 モニタは、装置本体に付属しており別途P C 台などが不要であること。</p> <p>2) 試薬・コントロール・キャリブレーション・消耗品は下記の条件を満たすこと。</p> <p>2) - 1 試薬は5製品、7種類以内であること。</p> <p>2) - 2 試薬はバーコード管理され、装置内でロット及び使用期限が確認できること。</p> <p>2) - 3 試薬にはシアンやホルムアルデヒドを含まないこと。</p> <p>2) - 4 専用の校正試料が用意され、簡便に装置の校正が可能であること。</p> <p>2) - 5 N R B Cを含んだ精度管理試料が準備されていること。</p> <p>2) - 6 網赤血球や直線性確認の試料が用意されていること。</p> <p>2) - 7 試薬は専用のフロアスタンド内に収納できること。</p> <p>3) メンテナンスは、下記の条件を満たすこと。</p> <p>3) - 1 装置にはシリコンチューブやピンチバルブを使用していないこ</p>
--	---

	<p>と。</p> <p>3) - 2</p> <p>保守時には、装置がフロアスタンドごと簡便に移動できること。</p> <p>3) - 3</p> <p>保守点検サービスがあること。</p> <p>3) - 4</p> <p>オプションとして、インターネット回線を使用した機器のリモートメンテナンス機能を有していること。</p>
--	---